

図書館インフォメーション



ノントンのへや

10月、約2か月ぶりに再開した乳幼児おはなし会では、秋・ハロウィンをテーマにした手遊びや絵本読み聞かせ・パネルシアター・工作などを行い、和やかな雰囲気の中ご参加いただきました。季節の移ろいととも子どもたちも少しずつ成長し、読み聞かせを聞くことが上手になっているように感じます。どうぞお気軽におはなし会を楽しみにきてください。

読み聞かせ講座

10月23日(土)、令和2年度に引き続き文化ホールにおいて、町内の小中学校・保育所・幼稚園・図書館等の職員や、図書館ボランティアの方々を対象とした読み聞かせ講座を開催しました。講師に、NPO法人山梨県子ども図書館理事長、宮崎さなゑ氏をお迎えし、実践を交えた読み聞かせや、読み聞かせにおすすめの絵本、様々な読書活動の紹介をしていただきました。子どもだけではなく、大人も楽しめる読み聞かせの内容は、参加した方々の今後の読書活動に活かしていただけるのではないかと思います。



図書館の予定

- ・乳幼児リトミック教室
12月1日(水)
午前10時30分～11時30分
講師：佐野貴子先生／長洞まゆ先生
- ・乳幼児おはなし会 **のんたんのへや**
12月8日(水)・15(水)・22(水)
午前10時30分～11時30分
- ・宮西達也先生がやってくる！
(詳細はチラシ等でお知らせします。)
12月11日(土)・12日(日)

※各種催し物は、新型コロナウイルス感染予防のため中止になる場合があります。なお、中止の場合はFM告知放送でお知らせします。

町立図書館では、年代別のおすすめ本の紹介などの情報を図書館だよりで配信しています。図書館だよりのバックナンバーは右のQRコードを読み取るとご覧いただけます。



美術館の予定

近藤正寛写真展「竹林の詩/水の貌2021」

- 11月13日(土)～12月5日(日)
- ◆午前9時30分～5時まで
- ◆休館日は月曜、11月24日(水)

町内在住の写真家である近藤正寛さんによる写真展を開催いたします。竹林が奏でる豊かな色彩とモノクロームで表現された神秘的な水の作品の数々をぜひご覧ください。

皆様のご来場をお待ちしております。



今月の新刊情報

「憂行日記」

北杜夫著

旧制松本高校で迎えた敗戦。登山、昆虫採集、友との語らい。作家・北杜夫が昭和20年6月から昭和22年12月まで6冊の大学ノートに記した「憂行日記」を翻刻。



「二千億の果実」

宮内勝典著

人類誕生から現在、そして未来の「生命」を照射する「宮内文学」飛躍の作品集。『文藝』連載に「コロナの日々」を書き加えて書籍化。

「戦神の裔(すえ)」

矢野隆著

平氏に家族を殺され自由を奪われた源九郎義経。弁慶、佐藤兄弟、伊勢三郎、九郎の元に集う郎党たちも己の境遇を恨む者ばかり。やがて訪れた挙兵の時、獣すら降りられぬ鶴越の崖の上で男たちの叛逆心が燃え上がる。



「子規と日蓮」

川口勇著

正岡子規は、日常の中に仏教的生活をもっていた。古来の和歌に詠まれた仏教と、子規がのこした宗教句を手がかりに、日本における法華経の広がりを考証する。

「ガラシャ」つくられた「戦国のヒロイン」像

山田貴司著

明智光秀の娘・細川忠興の妻として翻弄され続けた悲劇の女性(ガラシャ)関ヶ原合戦最初の犠牲者となったその生涯と死後に広まったイメージを史実を積み重ねた客観的な検証から明らかにする。



「亡国の危機」

櫻井よしこ著

日本は今、戦後最大の危機の中にあるが、これはチャンスでもある。日本の意思と努力で、国際社会の流れを変えるのだ。櫻井よしこが、国難を乗り越え、日本が世界をリードする方策を提示する。



おすすめ

季節の変わりめ、体調の変化にご注意！
こんな本を参考にしてみませんか？



「雨ダルさん」の本
佐藤純著
耳マッサージやタオル体操で、低気圧による不調がみるみる改善！「雨が降る」と急に体調が悪くなる人、雨の前に行うセルフケアを紹介します。



自律神経今日から整う！
医学部教授が教える最新1分体操大全
小林弘幸著
眠れない、いつもだるい、高血圧、うつっぽい。そんな原因不明の体調不良を自力で直す1分体操が紹介されています。



藤井恵の毎日大豆
藤井恵著
食物繊維とたんぱく質が豊富な大豆の栄養を余すことなく食べられる「大豆氷」と「蒸しゆで大豆」の健康簡単レシピ。参考にしてみませんか？



「からだに効く和の薬膳便利帳」
武鈴子著
毎日食べるものこそ薬である」という視点から、さまざまな食べ物の性質やその働きを生かせる時季、体に合う食べ方などを紹介します。

富沢図書館がオープンしました！くらしの実用書を中心に本紹介をしています。ご来館ください！